



2020年1月23日

## 「マツダ フレア」を商品改良

—先進の安全装備がさらに充実。新開発エンジン搭載で、軽快な走りと優れた燃費性能も両立—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、新たな安全装備を追加するとともに、軽快な走りと実際の走行における優れた燃費性能の両立を実現した新開発のパートレインを採用した軽自動車「マツダ フレア」を、全国のマツダ販売店を通じて、本日発売します。



マツダ フレア「HYBRID XG(2WD 車)」



マツダ フレア「HYBRID XS(2WD 車)」

安全装備の強化では、全車に「後退時ブレーキサポート」、「誤発進抑制機能(後退時)」、「リアパーキングセンサー」を追加し、後方を中心とした運転時の安全性が向上しました。経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進する「安全運転サポート車」<sup>1</sup>の「サポカーS・ワイド」<sup>2</sup>に全車<sup>3</sup>が該当しています。

また、デュアルインジェクションシステムやクールド EGR などの新技術を採用した新開発のガソリンエンジンと効率を高めた新開発の CVT の採用に加え、マイルドハイブリッドシステムのさらなる効率化により、実際の走行における優れた燃費性能と軽快な走りを両立させ、全車がエコカー減税<sup>4</sup>の対象となっています。

### ■そのほかの「マツダ フレア」主な変更内容([ ]内は対象機種)

- 一部機種でメーカーオプションであった「セーフティパッケージ」を、全車標準装備<sup>3</sup>に変更
- 新しいボディカラー「シフォンアイボリーメタリック(ベージュ内装)」を設定 [HYBRID XG]
- ブラック内装のシート表皮を刷新 [HYBRID XG]
- メーカーオプション「全方位カメラ付パッケージ」<sup>5</sup>に、クルマの周囲が立体的に表示される「3D ビュー機能」、見通しの悪い場所で人などが接近するとお知らせする「左右確認サポート機能」を追加 [全車]

■「マツダ フレア」のメーカー希望小売価格(消費税込)は以下のとおり

機種名	駆動	エンジン	変速機	メーカー希望 小売価格 (消費税込)	JC08 モード 燃費 (km/L) <sup>6</sup>	WLTC モード燃費(km/L) <sup>7</sup>			自動車税率 (環境性能 割) / エコカー減税 (重量税) <sup>4</sup>	
						市街地モード (WLTC-L)	郊外モード (WLTC-M)	高速道路モード (WLTC-H)		
HYBRID XG	2WD (FF) <sup>※</sup>	660 cc	CVT	1,280,400 円	31.0	25.2	23.0	26.5	25.4	非課税 / 50%減税
	4WD			1,403,600 円	29.4	24.2	22.3	25.1	24.5	
HYBRID XS	2WD (FF) <sup>※</sup>			1,421,200 円	31.0	25.2	23.0	26.5	25.4	
	4WD			1,544,400 円	29.4	24.2	22.3	25.1	24.5	

(※ 写真掲載のモデル)

- 上記メーカー希望小売価格に加えて、購入時にリサイクル料金 8,210 円が別途必要。
- ボディカラーは、特別塗装色「ピュアホワイトパール」「スチールシルバーメタリック」「ムーンライトバイオレットパールメタリック」を選択した場合、22,000 円高(消費税込)。
- 全車にメーカーオプション「全方位モニター用カメラパッケージ」を選択可能。HYBRID XG は 74,800 円高(消費税込)、HYBRID XS は 72,600 円高(消費税込)。
- HYBRID XG のメーカーオプション「セーフティパッケージ レス」<sup>3</sup> 仕様を選択した場合、93,500 円安(消費税込)。

以上

\*1 高齢運転者を含めたすべての自動車運転者による交通事故の発生防止・被害軽減対策の一環として、自動ブレーキなどの先進安全技術を活用した一定の運転支援機能を備えた車。略称「サポカー」。

\*2 安全運転サポート車のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される、「セーフティ・サポートカーS(サポカーS)」の区分のひとつ。「サポカーS・ワイド」は、被害軽減(自動)ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを装備したクルマ。以下、ご参考。  
<https://www.safety-support-car.go.jp/>

\*3 「HYBRID XG」の「セーフティパッケージ レス」車を除く。  
「HYBRID XG」向けメーカーオプション「セーフティパッケージ レス」仕様の対象装備は、以下の通り。  
デュアルセンサーブレーキサポート、誤発進抑制機能[前進時]・[後退時]、後退時ブレーキサポート、車線逸脱警報機能、ふらつき警報機能、先行車発進お知らせ機能、ハイビームアシスト機能、リアパーキングセンサー。また、アドバンストキーレスエントリー(アンサーバック機能付)&プッシュボタンスタートシステムが、電波式キーレスエントリーシステム(アンサーバック機能付)に変更。

- \*4 自動車税(環境性能割)は、新車時の環境性能に応じて自家用登録車は非課税または 1~3%が課税されます(2021年3月31日まで)。ただし、2020年9月30日までに新車登録する場合、自動車税(環境性能割)の税率が1%軽減されます。エコカー減税(環境対応車普及促進税制)は、新車登録時に重量税の軽減措置(2021年4月30日まで)が受けられます。
- \*5 「全方位カメラ付パッケージ」メーカーオプションの対象装備は、以下の通り。  
全方位モニター用カメラ(フロント/サイド左右/バック)、TV用ガラスアンテナ(フルセグ)、GPSアンテナ、ヘッドアップディスプレイ、ステアリング オーディオリモートコントロールスイッチ(HYBRID XGのみ)
- \*6 JC08 モード燃費は、国土交通省審査値で、燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象状況、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。
- \*7 WLTC モード燃費は国土交通省審査値で、燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。  
WLTC モード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード  
市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定  
郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定  
高速道路モード:高速道路等での走行を想定